

平成21年3月期 決算短信

平成21年5月14日

上場取引所 大

上場会社名 日本通信(株)

コード番号 9424 URL <http://www.j-com.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 三田 聖二

問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役CFO

(氏名) 福田 尚久

TEL 03-5767-9100

定時株主総会開催予定日 平成21年6月23日

有価証券報告書提出予定日 平成21年6月26日

配当支払開始予定日 —

(百万円未満切捨て)

1. 21年3月期の連結業績(平成20年4月1日～平成21年3月31日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
21年3月期	3,675	7.5	△1,112	—	△1,191	—	△1,192	—
20年3月期	3,419	△14.4	△888	—	△1,063	—	△1,946	—

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後1株当たり当期純利益	自己資本当期純利益率	総資産経常利益率	売上高営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
21年3月期	△5,134.79	—	△292.4	△49.0	△30.3
20年3月期	△8,670.05	—	△127.8	△30.4	△26.0

(参考) 持分法投資損益 21年3月期 一百万円 20年3月期 一百万円

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
21年3月期	2,442	305	9.4	970.83
20年3月期	2,424	629	24.2	2,607.45

(参考) 自己資本 21年3月期 229百万円 20年3月期 586百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動によるキャッシュ・フロー	投資活動によるキャッシュ・フロー	財務活動によるキャッシュ・フロー	現金及び現金同等物期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
21年3月期	△661	△252	889	422
20年3月期	△405	△554	△152	426

2. 配当の状況

(基準日)	1株当たり配当金					配当金総額 (年間)	配当性向 (連結)	純資産配当 率(連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	年間			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
20年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00	—	—	0.0
21年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00	—	—	0.0
22年3月期 (予想)	—	—	—	—	—		—	

(注) 当社は定款において期末日を基準日と定めていますが、現時点では該当基準日における配当予想額は未定です。

3. 22年3月期の連結業績予想(平成21年4月1日～平成22年3月31日)

(%表示は通期は対前期、第2四半期連結累計期間は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期 純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期 連結累計期間	—	—	—	—	—	—	—	—	—
通期	4,200	14.3	130	—	105	—	100	—	430.62

(注) 当社では、21年3月期の前半(2008年8月)にドコモとの相互接続が完了したことを受け、21年3月期の後半から、自らがMVNOとして顧客向けサービスを提供するのではなく、パートナー企業がMVNOとして顧客向けモバイル・サービスを提供するのを支援するイネイプラー事業を中核とするMVNE(Mobile Virtual Network Enabler=仮想移動体通信提供者)への戦略シフトを推進しています。したがって、当社グループの22年3月期以降の業績は、パートナー企業の成長に依拠する比率が高まっていくこととなります。

しかしながら、MVNE戦略を開始してからまだ日が浅いこともあり、現時点において業績の予想数値を算出することは非常に困難です。そのため、平成22年3月期の業績予想は、通期については現時点において見込みが立てられる案件をもとに予想数値を開示いたしますが、第2四半期連結累計期間については予想が困難であるため、これに代えて、今後四半期ごとに翌四半期までの連結累計期間の業績予想を開示してまいります。

今回の翌四半期にあたる平成22年3月期第1四半期の業績予想については、3ページ(次期の見通し)をご参照ください。

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) 無
 新規 一社 (社名) 除外 一社 (社名)

(2) 連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項の変更)に記載されるもの)

- ① 会計基準等の改正に伴う変更 有
 ② ①以外の変更 有

(注) 詳細は、28ページ「連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項の変更」をご覧ください。

(3) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む) 21年3月期 236,056株 20年3月期 224,924株
 ② 期末自己株式数 21年3月期 30株 20年3月期 25株

(参考)個別業績の概要

1. 21年3月期の個別業績(平成20年4月1日～平成21年3月31日)

(1) 個別経営成績 (％表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
21年3月期	3,622	6.3	△759	—	△803	—	△790	—
20年3月期	3,407	△14.6	△277	—	△433	—	△1,796	—

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
21年3月期	△3,403.85	—
20年3月期	△7,999.38	—

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
21年3月期	3,315	1,224	34.6	4,866.50
20年3月期	2,898	1,165	38.7	4,988.90

(参考) 自己資本 21年3月期 1,148百万円 20年3月期 1,122百万円

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、3ページ「1. 経営成績 (1) 経営成績に関する分析」をご覧ください。